

賜朋会
第 53 回 賜朋会議事録

日時 : 平成 23 年 2 月 1 日 18 : 00~20 : 00

場所 : たかつガーデン

参加者 : 定兼廣行 (会長)、池田良穂 (副会長) 岡本英明、城野隆史、松岡義一、増田征二、小幡良男、杉山和雄、吉久英昭、西田正孝、松本宏司、三宅成司郎、大塚耕司、池田和外、有馬正和、山田智貴、坪郷尚、片山徹、桂樹哲雄 (敬称略)

資料 : 賜朋会第 53 回理事会議事次第

大阪府立大学パンフレット「2012 年春大阪府立大学は変わります」

「校友懇話会」への講師推薦のお願い

定兼会長より挨拶

議長選出 議長に池田副会長が提案され承認された

議事

報告事項

(1) H22 年度予算及び中間報告

山田会計理事から、資料に基づき平成 22 年度会計報告された。

- ・会誌の発行時期の遅れに伴い、会費収入が来年度にまたがるため、例年より少額で見積もっているとの説明があった。

(2) 事業報告

定兼会長から、賜朋会総会の報告が行われた。

- ・工学部同窓会総会に合わせて実施、36 名の参加者があった。賜朋会総会終了後学内見学を経て、工学部同側会総会に参加した。

池田副会長から、工学部同窓会活動の紹介が行われた。

- ・昨年 6 月に、設立総会后初の総会が 10 年ぶりに開かれた。参加者 80 名 (うち、賜朋会会員 37 名)、工学部同窓会は名簿作成の還付金として、1800 万程度の資産があり、今後単位同窓会の活性化に努めていくことを考えている。

(3) 編集委委員会報告

三宅編集理事から、資料に基づき活動内容が報告された。

- ・名簿の整理を行っている。44 および 45 期に現住所がわからない方が多い。期にかかわらず、皆さんにご協力頂きたい。

(4) 大学の状況報告

大塚理事より、資料に基づき 2012 からの大学の体制等につき説明があった。

(5) その他

定兼会長から、第2回校友会理事会(2011.1.30)で配布された資料の一部が回覧された。
回覧資料:「大阪府立大学130年 明日への歩み」、「第1回ホームカミングデーの開催結果」、東京同窓会会報など
また資料に基づき「校友懇話会」の講師推薦のお願いが紹介された。

協議事項

(1) H23年度会計計画書(案)

山田会計理事より、資料に基づいて予算案が提案され、下記内容を追記し、承認された。

- ・収入の部中、同窓会会費、前年度からの集金遅れ分20万を計上する。

(2) 学科創立70周年記念式典(案)について

池田副会長から、学科創立70周年記念式典(案)の説明があった。

・大学の創基130年(2013年)に先立ち、その前年2012年に学科創立70周年の開催を学科で開催することを今後検討したいと考えている。前回は1992年に50周年記念式典を開催した。基金等を集め、学科施設等の改修を行いたいと考えている。

なお、記念式典は学科が主催するが、開催が決定した場合同窓会も協力頂きたいとの依頼があり、了承された。

(3) H23年度ホームカミングデーについて

第1回(H22年度)ホームカミングデーの報告がされた。

H23年度ホームカミングデー当日、同窓会として何かイベントを行うかどうかについて話し合わせ、同窓会としては特別なことはしないが、今年度同様各期の同窓会等を積極的に開催頂けるように案内することとなった。

以上 文責 大学41期 片山